

高校生ICT Conference in 大阪

ネットトラブル! どうする? 【予防】と【対策】
～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

高校生の声を政府に届けよう! アンケート集計

熟議参加人数

熟議参加生徒 43
見学者 42人 (教員・教育関係者・その他)
合計: 85人

アンケート回収数

熟議参加生徒 42人
教員 6人
保護者 0人
大学生 0人
会社員 0人
その他 1人
合計: 49人 (回収率 57.6%)

全員

1. 本日、どのようなお立場で参加されたか、当てはまるものに○をつけてください。

1	教職員	6
2	保護者	0
3	学校・地域ボランティア	0
4	高校生	42
5	大学生	0
6	研究者	0
7	会社員	0
8	その他	1
	回答なし	0
	合計	49

2. 本日はICT Conference（熟議）に参加しましたか？

1	参加した	42
2	ファシリテーターとして	0
3	サポート役として	0
4	書記として	0
5	見学	7
	回答なし	0
	合計	49

3. 本日のICT Conference（熟議）の満足度をお知らせください

1	とても満足	22
2	まあ満足	24
3	どちらともいえない	2
4	やや不満足	1
5	とても不満足	0
	回答なし	0
	合計	49

4. 本日のICT Conference（熟議）の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか？

1	たくさんあった	20
2	ややあった	24
3	あまりなかった	3
4	まったくなかった	1
	回答なし	1
	合計	49

5. 本日のICT Conference（熟議）で、どのようなことに気づきましたか？ご自由にご記入ください。

色々な考えがあること
ICTの利用に関する問題というもの身近にあり、私たち利用者が考えてゆくことで、これらの問題の原因が明らかになる。
自己の問題解決能力が他者とありすぎるので、会話が成り立たない
人によって考え方が全く異なるということ。
自分にとって当たり前なことでも、他と全く違う意見がある。
自分と考えが違う高校生と、ネットトラブルについて話し合えて自分の知識が増えたと思います。
結果を予防として考えるのか、結果を対策の1つとして考えるのかで考え方が全然違うのでとても難しかったです。
全員が意見をはきはきと saying いてすごいなと思いました。
人それぞれ常識も持っている意見も違うということを再確認した。
自分が思いつかない規模の意見がたくさんでたこと。自分の小ささに気づいた。
これ思っていたより規模が大きい（参加するまで全然知らなかった）
本当に皆違う意見を持っていること
問題の元は戻ってきて自分たちなんだと思いました。
本質的に考えること
様々な意見が飛び交っており、とても良い刺激になりました。
問題解決は、当人の意識の改善以外にもできること
物事を色々な角度で見ることでわかるものが多いこと

全員

自分が考えていた価値観が正しいとは限らないという事
皆それぞれネットトラブルに対する意見を持っていて、意識をもっと増やすべきだという意見が多かった。
普段の会話では出てこない事について話す、ディスカッションする機会は必要だと思った。
ネットの使い方や危険度について分かった。
人の意見をうまく自分に取り入れていくことが重要だと感じた。
これから情報社会になるのに、情報の授業がなくなってきているということ。より情報端末を安全に使うためにも減らしたらダメだ。
SNSに対する意識が人によって違うということ
プレゼンの仕方、情報処理能力
色々な意見、どの視点で見えるかによって見方が変わっていった
被害にあった後、どこに相談したらよいか
自分と違う考えがたくさんあった
自分たちは意外と身の回りで起こっているネットトラブルについて考えないし、考える機会がないと思いました。
多くの視点が必要である。
一人一人違う考え方をっていて、それが聞いてよかった。
たくさんさんの学校が参加し、話し合っている
全てのグループに共通点は多々ありますが、どのグループにも個性があったと思いました。
個人のモラルが大事
自分と意見が違うという事が当たり前であることがわかった
人それぞれでインターネットの考えが違っていることに気づいた
高校生でも政治についてしっかり考えているんだなって思いました。
SNSの問題は個人だけでなく、社会全体が関わっているということ
高校生が自分の意見を話し合うのは大事だと気づきました。今まで気づけなかった身近なことが話し合うことで気づきました
自分たちは様々なことを生徒に伝えているつもりだが、生徒にはなかなか届いていない現実を目の当たりにしてますます授業でしっかり伝えねばと思いました。
高校生が知っているであろうことでも、意外と知らない生徒もいるのだということがわかりました。
大学生のファシリテーターは年齢も近いので、高校生が話しやすく、討議の活性化が見られた。一方で、討議の結論を時間内にきれいにまとめすぎている感がありました。
本質にまで言及できたグループが少なかった。段階的（熟議前）な導入を設ける必要があるか？
トラブルが起こる原因として、そもそも知識がないから起こっていると考えているグループが多く、その対等として学校教育の充実を挙げているグループが多かったため、教員としての責任を改めて感じた
テーマをもう少し狭くした内容で見てみたいです。
大学生のファシリテーターの育成を充実させたい

6. 本日の「ICT Conference（熟議）」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われますか？

1 積極的に活かしたい	35
2 機会があれば	11
3 どちらともいえない	2
4 あまり思わない	1
5 どう活用すれば良いか分からない	0
回答なし	0
合計	49

7. 本日のICT Conference（熟議）を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思われましたか？

ネットの事について学ぶ
今回のような議論を、今回の一度にとどまらずもっと深くまで掘り下げていく必要があると思いました。
著作権等について深く学習してみたい。
普段経験できないことやたくさんさんの情報を知識として取り入れることができたのでとてもよかったです。
ネットモラルについてもっと知りたい
他の人との意見の交換をもっと積極的にしていこうと思いました。
現役の高校生としての考えを世間・政府に伝えたい
同じような事を学校でもやりたいと思った。

全員

ネットについてもう少し意識を高めようと思った。
他校ともっと議論したい
自分たちが伝える側になる
学校の授業でこのような事をしたい
もっとPPTを用いてプレゼンをする機会がほしいです。
他人の意見を取り入れ、より良い考えを出す事
他校の生徒と議題が違ってもカンファレンスしてみたい
実際にできる予防や対策を実践したい
いつも学校ばらばらですが、学校ごとでしてみたいです。
このままでいいと思う。
高校生だけでなく、中学生から大人まで色々な年代で話す会議をしたい。
ネットトラブルをより身近に感じてもらえるように今後活動していきたい。
学校でICTに関する授業が増えたらいいなと思った
ネットトラブルの意識がどれだけ浅かったかよくわかった。
プレゼンターよりなりたくなった
出前授業をするので、その時に今日の事を活かして何かしたい
学校に持ちかえってしっかり考えたい
自分の行動に責任をもって動く
インターネットに限らず、今の自分たちを見直すこと
もっと色々な事を知りたい
クラスや学校単位でのカンファレンスの実施
他校の生徒ともっと関わりたい
我々学生から大人へとネット社会の現状を伝えたい
インターネットを利用する人の考えなどを調べてみたいと思った。
高校生の考えをもっと大人に伝えていきたい
個人でできる対策
もっと参加したいです。
様々な事例を通して、生徒に対応方法などを伝える
知識を伝えるだけでなく、考えさせるために今回のようなGWを取り入れるのはいいと思いましたので、やってみようと思いました。
継続的に関わりたい
生徒自身の主体的な活動を増やす

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

スマホサミット
折角、国に市民（高校生）の意見を伝えられる場であるから、議論をもっと深くまで行いたかった。本校からは来年以後も参加したいと考えているが、来年度からはテーマに関する事前学習を行いたいと思った。
個人の考え方や認識の仕方が違ったり考え方が違ったりすることで、主観の偏りや偏り、常識を知らない等ではない
問題の元は不特定多数なのでなくすることはできないが、減らすことはできる。
今回を通して自分の普段思っているとも言えない事が言えて良かった。色々な先生方にも意見をもらい参考になりました。
伝えたい事は伝えた
今の学生は生まれた時からインターネット等の外部とつながりを持てる環境にいることを大人に知ってほしい。ネットに囲まれていることが普通と感じます。
（大阪のためのLINE講座）旭LINE同盟（本日も山田まひた）、戦後70年正画の劇、熊本心援プロジェクト
社会のルールについては、大人だけではなく、私たちのような高校生も必要だと思いました。
私の通う大阪府立旭高等学校では、旭LINE同盟というグループがあり、生徒により無料通信アプリ「LINE」の使い方講座を小学校・図書館などで行っています。3月の終わりには熊本の高校まで行って講座を行いました。その他にも旭区役所からの依頼で、戦後70年のイベントを行い、自分たちで劇を作りあげました。LINEの使い方講座を行った熊本で地震があり、そこで出会った生徒と連絡を取り、何かできることと考え、熊本の高校生を呼ぶイベントを行いました。くまモンを呼んだり、熊本物産展を行ったり、熊本を舞台にした映画のチャリティー上映会などを行いイベントで集まった募金約15万円を熊本に送りました。

全員

思考整理法等のミニ講座があると良いかもしれません。

全員

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1	非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	30
2	良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	11
3	あまり良い取り組みとは思えない	0
4	良くない取り組みでありやめるべきだと思う	1
	回答なし	7
	合計	49

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。(○はひとつだけ)

10-1. 興味・関心はありましたか？

1	そう思う	25
2	まあそう思う	15
3	あまりそう思わない	4
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	5
	合計	49

10-2. 内容をよく知っていましたか？

1	そう思う	10
2	まあそう思う	18
3	あまりそう思わない	13
4	まったくそう思わない	3
	回答なし	5
	合計	49

10-3. ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1	そう思う	22
2	まあそう思う	18
3	あまりそう思わない	3
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	5
	合計	49

全員

10-4.興味・関心は高まりましたか？

1	そう思う	32
2	まあそう思う	11
3	あまりそう思わない	1
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	5
	合計	49

10-5.内容の理解は深まりましたか？

1	そう思う	27
2	まあそう思う	15
3	あまりそう思わない	2
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	5
	合計	49

10-6.ご自身のご意見は変わりましたか？

1	そう思う	12
2	まあそう思う	16
3	あまりそう思わない	13
4	まったくそう思わない	3
	回答なし	5
	合計	49

高校生のみ

1. 本日、どのようなお立場で参加されたか、当てはまるものに○をつけてください。

1	教職員	0
2	保護者	0
3	学校・地域ボランティア	0
4	高校生	42
5	大学生	0
6	研究者	0
7	会社員	0
8	その他	0
	回答なし	0
	合計	42

2. 本日はICT Conference（熟議）に参加しましたか？

1	参加した	42
2	ファシリテーターとして	0
3	サポート役として	0
4	書記として	0
5	見学	0
	回答なし	0
	合計	42

3. 本日のICT Conference（熟議）の満足度をお知らせください

1	とても満足	21
2	まあ満足	19
3	どちらともいえない	1
4	やや不満足	1
5	とても不満足	0
	回答なし	0
	合計	42

4. 本日のICT Conference（熟議）の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか？

1	たくさんあった	20
2	ややあった	19
3	あまりなかった	2
4	まったくなかった	1
	回答なし	0
	合計	42

5. 本日のICT Conference（熟議）で、どのようなことに気づきましたか？ご自由にご記入ください。

色々な考えがあること
ICTの利用に関する問題というものは身近にあり、私たち利用者が考えてゆくことで、これらの問題の原因が明らかになる。
自己の問題解決能力が他者とありすぎるので、会話が成り立たない
人によって考え方が全く異なるということ。
自分にとって当たり前のことでも、他と全く違う意見がある。
自分と考えが違う高校生と、ネットトラブルについて話し合えて自分の知識が増えたと思います。
結果を予防として考えるのか、結果を対策の1つとして考えるのかで考え方が全然違うのでとても難しかったです。
全員が意見をはきはきと saying していてすごいなと思いました。
人それぞれ常識も持っている意見も違うということを再確認した。
自分が思いつかない規模の意見がたくさんでたこと。自分の小ささに気づいた。
これ思っていたより規模が大きい（参加するまで全然知らなかった）
本当に皆違う意見を持っていること
問題の元は戻ってきて自分たちなんだと思いました。
本質的に考えること
様々な意見が飛び交っており、とても良い刺激になりました。
問題解決は、当人の意識の改善以外にもできること
物事を色々な角度で見ることでわかるものが多いこと

高校生のみ

自分が考えていた価値観が正しいとは限らないという事
皆それぞれネットトラブルに対する意見を持っていて、意識をもっと増やすべきだという意見が多かった。
普段の会話では出てこない事について話す、ディスカッションする機会は必要だと思った。
ネットの使い方や危険度について分かった。
人の意見をうまく自分に取り入れていくことが重要だと感じた。
これから情報社会になるのに、情報の授業がなくなってきているということ。より情報端末を安全に使うためにも減らしたらダメだ。
SNSに対する意識が人によって違うということ
プレゼンの仕方、情報処理能力
色々な意見、どの視点で見るかによって見方が変わっていった
被害にあった後、どこに相談したらよいか
自分と違う考えがたくさんあった
自分たちは意外と身の回りで起こっているネットトラブルについて考えないし、考える機会がないと思いました。
多くの視点が必要である。
一人一人違う考え方を持っていて、それが聞けてよかった。
たくさんの学校が参加し、話し合っている
全てのグループに共通点は多々ありますが、どのグループにも個性があったと思いました。
個人のモラルが大事
自分と意見が違うという事が当たり前であることがわかった
人それぞれでインターネットの考えが違っていることに気づいた
高校生でも政治についてしっかり考えているんだなって思いました。
SNSの問題は個人だけでなく、社会全体が関わっているということ
高校生が自分の意見を話し合うのは大事だと気づきました。今まで気づけなかった身近なことが話し合うことで気づきました

6. 本日の「ICT Conference（熟議）」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われますか？

1 積極的に活かしたい	31
2 機会があれば	10
3 どちらともいえない	0
4 あまり思わない	1
5 どう活用すれば良いか分からない	0
回答なし	0
合計	42

7. 本日のICT Conference（熟議）を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思いましたか？

ネットの事について学ぶ
今回のような議論を、今回の一度にとどまらずもっと深くまで掘り下げていく必要があると思いました。
著作権等について深く学習してみたい。
普段経験できないことやたくさんの情報を知識として取り入れることができたのでとてもよかったです。
ネットモラルについてもっと知りたい
他の人との意見の交換をもっと積極的にしていこうと思いました。
現役の高校生としての考えを世間・政府に伝えたい
同じような事を学校でもやりたいと思った。
ネットについてもう少し意識を高めようと思った。
他校ともっと議論したい
自分たちが伝える側になる
学校の授業でこのような事をしたい
もっとPPTを用いてプレゼンをする機会がほしいです。
他人の意見を取り入れ、より良い考えを出す事
他校の生徒と議題が違ってもカンファレンスしてみたい
実際にできる予防や対策を実践したい
いつも学校ばらばらですが、学校ごとでしてみたいです。
このままでいいと思う。

高校生のみ

高校生だけでなく、中学生から大人まで色々な年代で話す会議をしたい。
ネットトラブルをより身近に感じてもらえるように今後活動していきたい。
学校でICTに関する授業が増えたらいいなと思った
ネットトラブルの意識がどれだけ浅かったかよくわかった。
プレゼンターよりなりたくなかった
出前授業をするので、その時に今日の事を活かして何かしたい
学校に持ちかえてしっかり考えたい
自分の行動に責任をもって動く
インターネットに限らず、今の自分たちを見直すこと
もっと色々な事を知りたい
クラスや学校単位でのカンファレンスの実施
他校の生徒ともっと関わりたい
我々学生から大人へとネット社会の現状を伝えたい
インターネットを利用する人の考えなどを調べてみたいと思った。
高校生の考えをもっと大人に伝えていきたい
個人でできる対策
もっと参加したいです。

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

スマホサミット
折角、国に市民（高校生）の意見を伝えられる場であるから、議論をもっと深くまで行いたかった。本校からは来年以後も参加したいと考えているが、来年度からはテーマに関する事前学習を行いたいと思った。
個人の考え方や認識の仕方が違うから考え方が違うのであって、全くみんながみんな、常識を知らないわけ問題の元は不特定多数なのでなくすることはできないが、減らすことはできる。
今回を通して自分の普段思っているとも言えない事が言えて良かった。色々な先生方にも意見をもらい参考になりました。
伝えたい事は伝えた
今の学生は生まれた時からインターネット等の外部とつながりを持てる環境にいることを大人に知ってほしい。ネットに囲まれていることが普通と感じます。
（大人のためのLINE講座）旭LINE同盟（本も出しました）、戦後70年企画の劇、熊本応援プロジェクトのルールについては、大人だけではなく、私たちのような高校生も必要だと思いました。
私の通う大阪府立旭高等学校では、旭LINE同盟というグループがあり、生徒により無料通信アプリ「LINE」の使い方講座を小学校・図書館などで行っています。3月の終わりには熊本の高校まで行って講座を行いました。その他にも旭区役所からの依頼で、戦後70年のイベントを行い、自分たちで劇を作りあげました。LINEの使い方講座を行った熊本で地震があり、そこで出会った生徒と連絡を取り、何かできることと考え、熊本の高校生を呼ぶイベントを行いました。くまモンを呼んだり、熊本物産展を行ったり、熊本を舞台にした映画のチャリティー上映会などを行いイベントで集まった募金約15万円を熊本に送りました。

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1	非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	25
2	良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	10
3	あまり良い取り組みとは思えない	0
4	良くない取り組みでありやめるべきだと思う	1
	回答なし	6
	合計	42

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。（○はひとつだけ）

10-1. 興味・関心はありましたか？

1	そう思う	20
2	まあそう思う	14
3	あまりそう思わない	4
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	4
	合計	42

高校生のみ

10-2.内容をよく知っていましたか？

1	そう思う	7
2	まあそう思う	16
3	あまりそう思わない	12
4	まったくそう思わない	3
	回答なし	4
	合計	42

10-3.ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1	そう思う	18
2	まあそう思う	16
3	あまりそう思わない	3
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	4
	合計	42

10-4.興味・関心は高まりましたか？

1	そう思う	28
2	まあそう思う	9
3	あまりそう思わない	1
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	4
	合計	42

10-5.内容の理解は深まりましたか？

1	そう思う	28
2	まあそう思う	9
3	あまりそう思わない	1
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	4
	合計	42

10-6.ご自身のご意見は変わりましたか？

1	そう思う	26
2	まあそう思う	11
3	あまりそう思わない	1
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	4
	合計	42